

ISHIGAKIJIMA TOKUSHUKAI HOSPITAL



石垣島徳洲会病院

ANNUAL REPORT 2022



ISHIGAKI TOKUSHUKAI HOSPITAL
ANNUAL REPORT 2022

病院長挨拶

池村 綾院長	1
--------------	---

病院概要

基本理念・患者の権利	2
病院概要	3
施設基準	4
組織図	6
病院の沿革	7

病院統計

外来・入院統計	8
年間統計表	10

看護部門

看護部長挨拶	11
看護部理念・目標・方針	12
看護部の沿革	13
看護部組織図	14
看護部「継続教育」について	15
看護部教育体制	16
看護部 BSC	17

在宅部門

訪問看護・訪問介護紹介	18
-------------------	----

副診部門

薬剤部・放射線科	19
臨床検査科・外来	20
手術室・病棟	21
透析室・栄養課	22
臨床工学科・リハビリテーション	23
居宅介護支援事務所・通所リハビリテーション	24

事務部門

事務長挨拶	25
健康管理センター・地域連携室	26
中央情報管理室・医師事務作業補助課	27
医事課・総務課	28

～ 病院長挨拶 ～
池村 綾



みなさん、こんにちは。

この度、2022年4月1日付けで、大学の同期である池原康一前院長の後任として、石垣島徳洲会病院の院長に就任致しました池村綾と申します。前任地は、中部徳洲会病院で心臓血管外科を中心に、診療を行なっていました。

徳洲会の理念である、命だけは平等だ、生命を安心して預けられる病院、健康と生活を守る病院を実行するために、石垣島、八重山諸島のみなさんのために、一生懸命、頑張る所存であります。

人生100年時代の到来が見込まれる日本において、予防医療の重要性・必要性が求められております。当院でも予防医療を中心に、『離島だから・・・』ということ無く、他病院とも連携し、必要十分な医療を提供できればと思います。

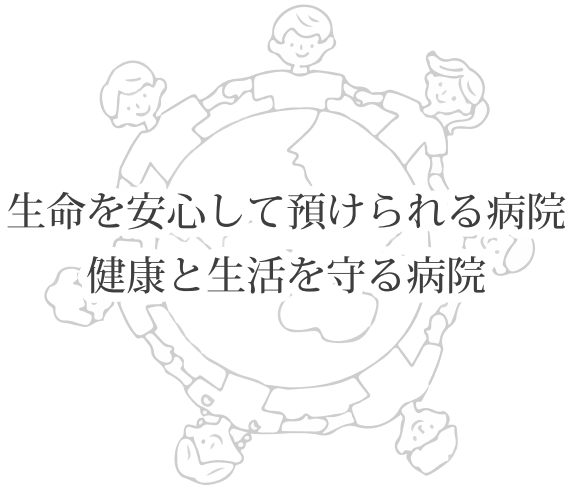
まだまだ新型コロナウイルス感染症が終息しない状況ではありますが、地域のみなさまのために、最善の医療を提供できるよう、全職員一丸となって、努力する所存です。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻の程をよろしくお願い致します。

2022年4月1日

医療法人徳洲会 石垣島徳洲会病院

院長：池村 綾

基本理念



理念の実行方法

年中無休・24時間オープン

入院保証金・総室（大部屋）の室料差額冷暖房費等一切無料

健康保険の3割負担金も困っている人には猶予する

生活資金の立替・貸与をする

患者さまからの贈り物は一切受け取らない

医療技術・診療態度の向上にたえず努力する

患者様の権利

1. 患者様は、平等かつ安全で良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者様は、ご自身の病気や治療方針について、理解しやすい言葉や方法で納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
3. 医師から提示された治療方針については、患者様ご自身で選択し、決定することが出来ます。
4. 患者様のプライバシーは、常に保護・尊重され、配慮を求める権利があります。
5. 患者様または、ご家族は当院での診断・治療方法に関してセカンドオピニオン（他の医師の診断）を受ける権利があります。
6. 患者様は、診療録の開示を求め自己の健康状態について十分な情報を得る権利があります。
7. 患者様およびご家族の方は、病院内での安全な環境を提供される権利があります。
8. 患者様が未成年者、あるいは法的無能力者である場合は、法定代理人（法律上の権限を有する代理人）に権利があります。
9. 意識のない患者様、あるいは自己の意思を表現できない患者様のインフォームドコンセントは、法定代理人に求めます。
法定代理人不在時にて、医療処置が緊急に必要な場合は、医療処置を拒否する意思を明確にしていない限り、患者様の承諾があったものとみなし、救命に努めます。
10. 患者様は、人道的な末期医療（ターミナルケア）を受ける権利、及びできる限り尊厳と安定を保ちつつを迎える為にあらゆる可能な支援を受ける権利があります。
11. 患者様は精神のおよび倫理的慰安（自分で選んだ宗教の聖職者の支援を含む）を受ける権利を有し、また拒絶する権利があります。
12. 患者様は痛みを緩和する要求をする権利があります。
13. 患者様は自己の病気に対する医療情報サービスに関する選択が行え、ライフスタイルや疾患の予防・早期発見の情報を得て保健教育を受ける権利を有する。
14. 患者様は、患者様が理解できるコミュニケーションを取る権利があります。病院は、必要に応じ無償で外国語通訳を提供致します。

病院概要

法人名	医療法人 徳洲会 石垣島徳洲会病院
開院	平成 16 年（2004 年）4 月
所在地	沖縄県石垣市大浜字南大浜 446-1
	TEL 0980-88-0123
	FAX 0980-82-9511
理事長	東上 震一（ひがしうえ しんいち）
院長	池村 綾（いけむら りょう）
看護部長	友寄 幸子（ともよせ さちこ）
事務長	當山 賢（とうやま けん）
病床数	62 床 重点医療機関等 確保病床数（最終フェーズ 5）13 床
診療科目	内科・外科・肛門科・消化器科・整形外科・皮膚科・乳腺外来・人工透析・心臓血管外科・循環器科 泌尿器科・消化器内科・禁煙外来・ダイエット外来・総合外来
その他	手術室・血管造影室・透析室・健診センター・訪問看護ステーション・通所リハビリ・訪問居宅支援事業所
医療機器	CT 撮影装置・磁気共鳴診断装置（1.5T MRI）・X 線一般撮影装置・X 線透視撮影装置・血管造影撮影装置 超音波画像診断装置・その他一般検査装置
外部委託	厨房及び売店（一般社団法人徳洲会）・清掃（沖縄美装管理㈱）



施設基準

～ 基本診療 ～

急性期一般病棟入院基本料 4 (2棟・53床)

療養環境加算

重症者等療養環境特別加算

救急医療管理加算

後発医薬品使用体制加算 1

感染対策向上加算 2

認知症ケア加算 1

入退院支援加算 1 (入院時支援加算)

診療録管理体制加算 1

データ提出加算 2 (200床未満)

医療安全対策加算 2 (医療安全対策地域連携加算 2)

病棟薬剤業務実施加算 1

地域包括ケア入院医療管理料 1 (9床)

急性期看護補助体制加算 2.5対1 (告注2) 夜間 5.0対1 急性期看護補助体制加算

(告注3) 夜間看護体制加算 (告注4) 看護補助体制充実加算

医師事務作業補助体制加算 2 (2.0対1)

せん妄ハイリスク患者ケア加算

看護職員処遇改善評価料 4.0

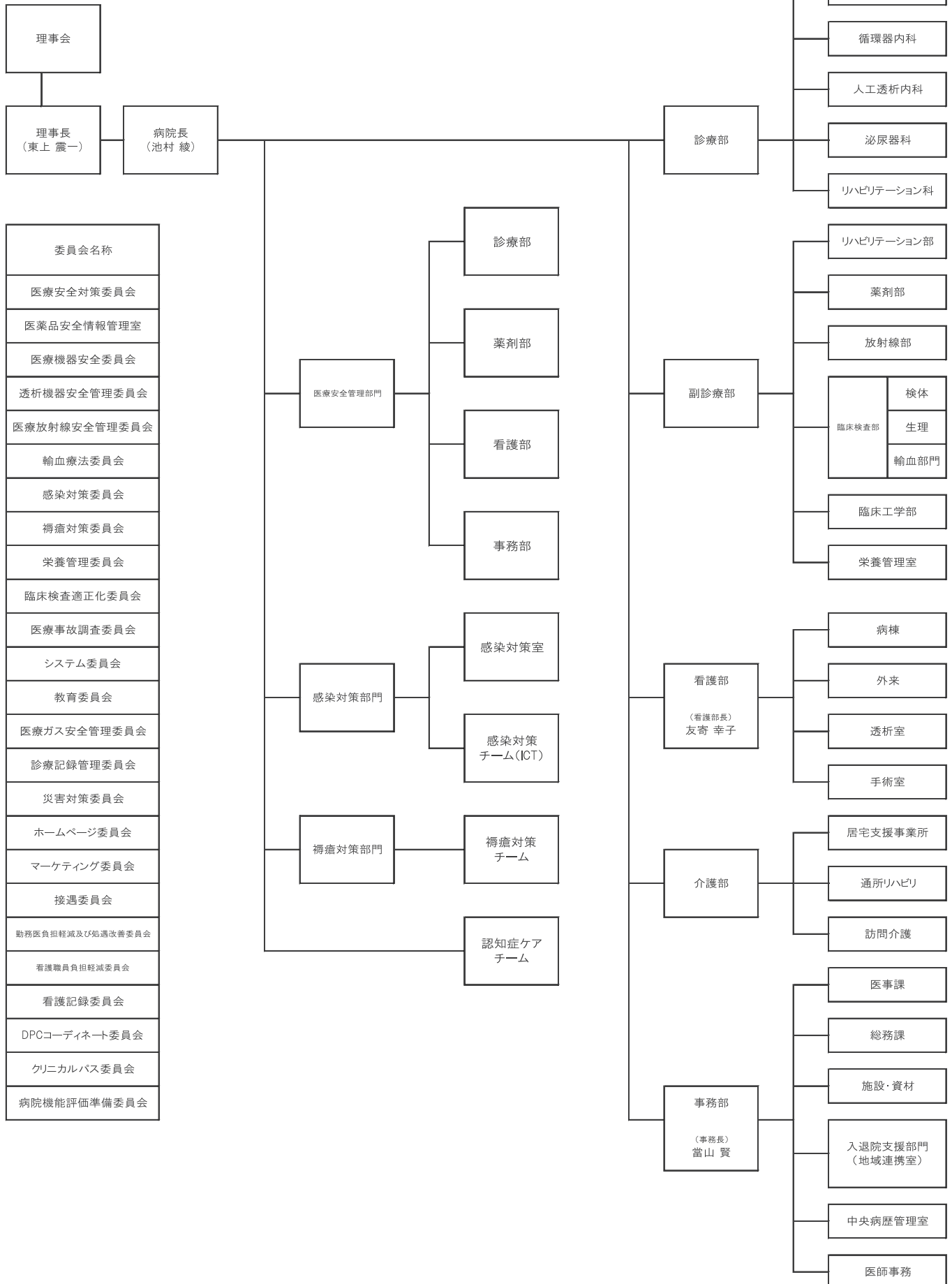
施設基準

～ 特掲診療 ～

- ・入院時食事療養費（Ⅰ）
- ・単純CT撮影及びMRI撮影（CT）16列以上マルチスライスCT
- ・単純CT撮影及びMRI撮影（MRI）1.5テスラ
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅱ（初期加算）
- ・医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6
- ・別添1の「第41 脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅲ」の3の注5に規定する施設基準
- ・運動器リハビリテーション料Ⅱ（初期加算）
- ・別添1の「第43 運動器リハビリテーション料Ⅱ」の3の注5に規定する施設基準
- ・薬剤管理指導料
- ・輸血管理料Ⅱ（輸血適正使用加算）
- ・医療機器安全管理料1
- ・ニコチン依存症管理料
- ・夜間休日救急搬送医学管理料
- ・検体検査管理加算（Ⅱ）
- ・検体検査管理加算（Ⅰ）
- ・外来腫瘍化学療法診療科2
- ・大腸CT撮影加算
- ・無菌製剤処理加算
- ・経皮的ステント留置術
- ・経皮的冠動脈形成術
- ・胃瘻造設術
- ・胃瘻造設時嚥下機能訓練評価加算
- ・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・遠隔画像診断1（送信側）
- ・人工腎臓（慢性維持透析を行った場合1）
- ・導入期加算1（人工腎臓）
- ・保険医療機関間の連携による病理診断
- ・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・BRCA 1/2 遺伝子検査（連携施設・沖縄県立中部病院）
- ・別添1の「第14の2」の1の（1）に規定する在宅療養支援病院
- ・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
- ・機能強化加算
- ・心臓^ペ-^スマ-^カ-指導管理料の注5に掲げる遠隔^{モニタ}加算
- ・在宅患者訪問看護・指導料の注15（同一建物居住者訪問看護・指導料の注6の規定により準用する場合を含む。）に規定する訪問看護・指導体制充実加算
- ・医療情報・システム基盤整備体制充実加算
- ・下肢創傷処置管理料

組織図

(2023年7月)



委員会名称
医療安全対策委員会
医薬品安全情報管理室
医療機器安全委員会
透析機器安全管理委員会
医療放射線安全管理委員会
輸血療法委員会
感染対策委員会
褥瘡対策委員会
栄養管理委員会
臨床検査適正化委員会
医療事故調査委員会
システム委員会
教育委員会
医療ガス安全管理委員会
診療記録管理委員会
災害対策委員会
ホームページ委員会
マーケティング委員会
接遇委員会
勤務医負担軽減及び処遇改善委員会
看護職員負担軽減委員会
看護記録委員会
DPCコーディネーター委員会
クリニカルパス委員会
病院機能評価準備委員会

病院概要

病院統計

看護部門

在宅部門

副診療部門

事務部門

医療安全管理部門

入退院支援部門

チーム活動

病院の沿革

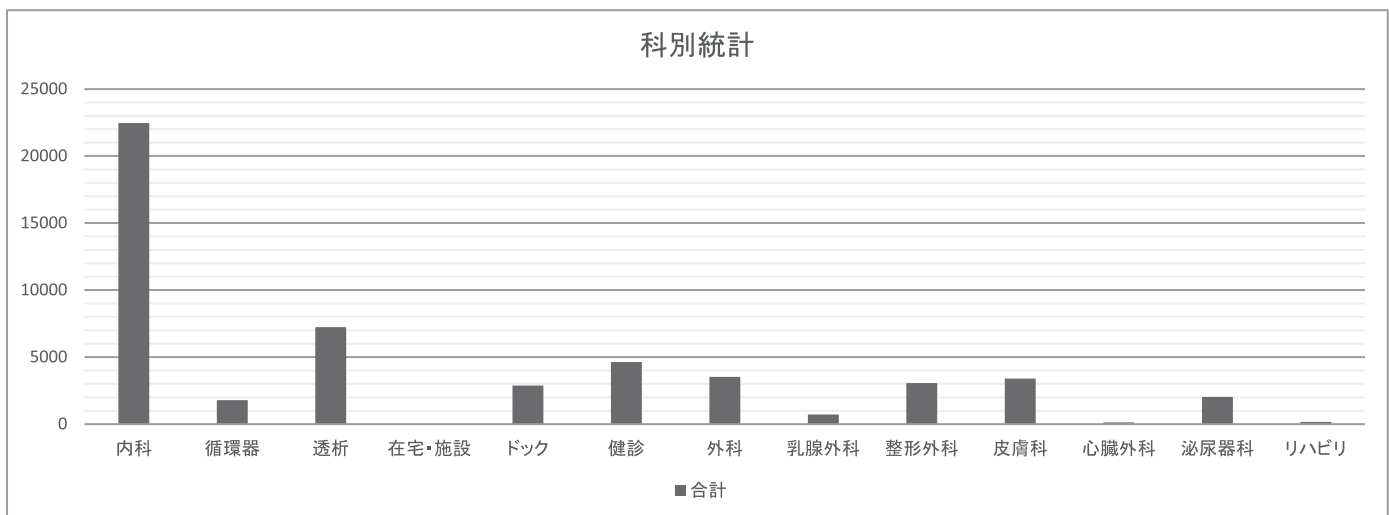
2003年（平成15年）2月	医療法人中部徳洲会 石垣島徳洲会病院（理事長：徳田 虎雄）設立認可
2003年（平成15年）3月	石垣島徳洲会病院工事着工
2004年（平成16年）4月	石垣島徳洲会病院開院（49床） 病院長：金城 浩（沖縄県石垣市大浜字南大浜 446-1）
2006年（平成18年）7月	医療法人中部徳洲会 石垣島徳洲会病院 通所リハビリテーション事業所開設
2008年（平成20年）7月	法人合併により、医療法人中部徳洲会から医療法人沖縄徳洲会へ
2010年（平成22年）12月	吉俣 哲志 副院長 病院長就任
2016年（平成28年）10月	池原 康一 病院長就任
2017年（平成29年）10月	シーメンス社製 MRI MAGNETOM ESSENZA Dot (1.5T) に更新
2019年（令和1年）12月	富士フイルム社製マンモグラフィシステム AMULET Innovality 新規導入
2020年（令和2年）11月	時限的一般病床13床（コロナ特例）増床許可・総病床数62床
2021年（令和3年）9月	シーメンス社製マルチスライス CT SOMATOM go Top（64列）に更新
2021年（令和3年）10月	法人合併により、医療法人沖縄徳洲会から医療法人徳洲会へ
2022年（令和4年）4月	池村 綾 病院長就任
2023年（令和5年）5月	フィリップス社製 血管造影装置 新規導入
2023年（令和5年）9月	沖縄県八重山地区介護医療院開設候補事業者として選定

病院統計

～科別統計～

外来診療（2022年4月～2023年3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	1526	1425	1527	2977	2315	1832	1616	1845	2259	1912	1482	1751	22467
循環器	147	162	164	145	162	148	154	142	157	139	139	137	1796
透析	582	621	584	585	628	604	571	608	631	610	571	633	7228
在宅・施設	603	618	637	597	739	713	756	909	893	750	875	959	
ドック	118	172	293	189	233	229	286	294	309	254	240	254	2871
健診	281	16	438	405	515	399	429	470	488	273	425	490	4629
外科	361	306	321	324	337	236	300	225	312	238	270	302	3532
乳腺外科	62	62	86	73	63	59	45	59	59	54	36	59	717
整形外科	298	268	340	205	240	262	176	247	283	242	221	288	3070
皮膚科	304	295	339	246	328	213	287	285	286	236	262	315	3396
心臓外科	9	11	8	12	13	11	11	10	15	10	7	9	126
泌尿器科	200	190	164	96	190	148	164	186	182	161	166	175	2022
リハビリ	24	9	16	28	15	9	17	9	9	8	11	8	163
合計	4515	4155	4917	5882	5778	4863	4812	5289	5883	4887	4705	5380	52017



入院（2022年4月～2023年3月）

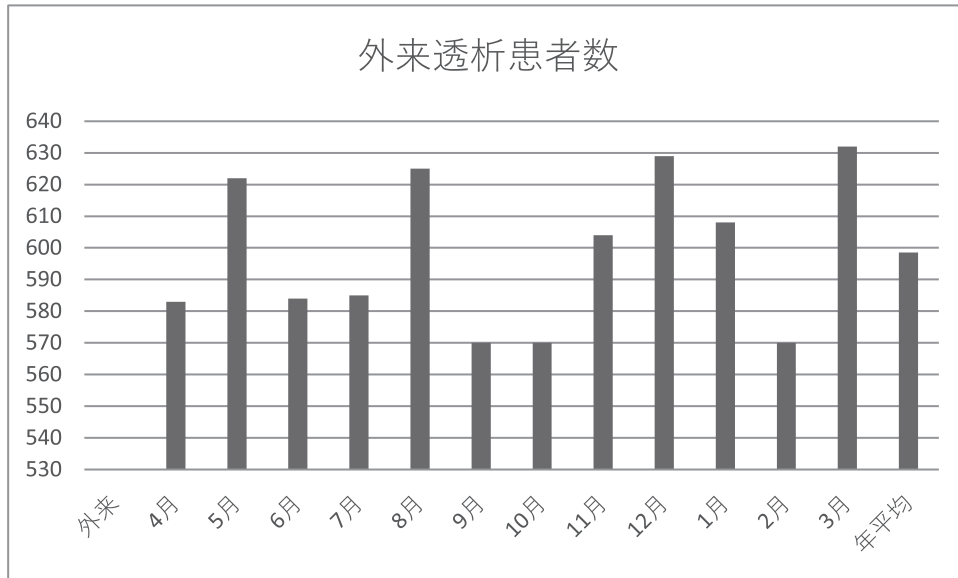
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	895	875	971	1342	1072	1147	1209	957	1174	1198	1085	1298	13223
循環器	0	2	1	0	0	3	1	0	0	0	3	0	10
外科	319	230	197	133	160	104	89	136	85	52	74	82	1661
整形外科	159	65	98	98	7	14	61	75	122	52	53	109	913

病院統計

～人工透析～

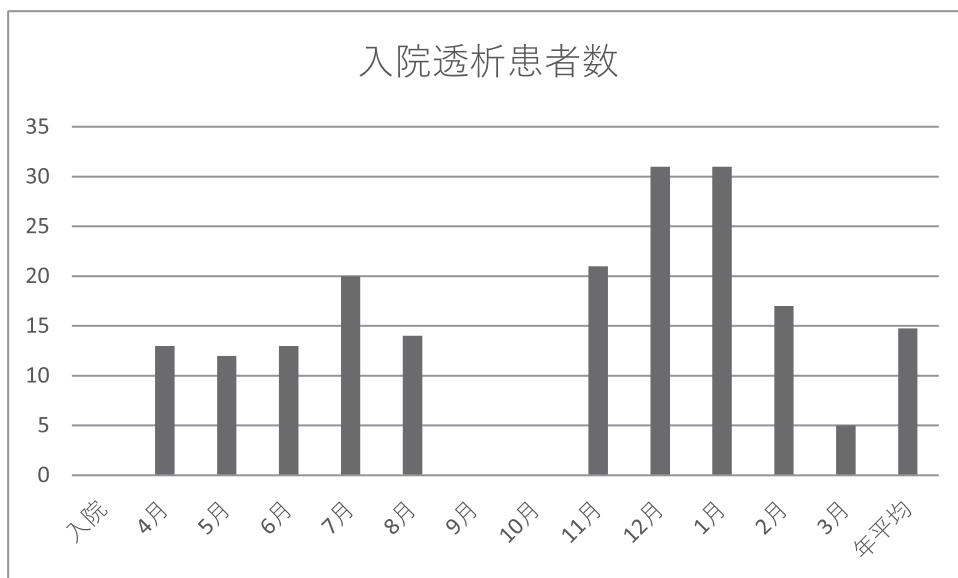
外来 透析患者数 (2022年4月～2023年3月)

外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
	583	622	584	585	625	570	570	604	629	608	570	632	599



入院 透析患者数 (2022年4月～2023年3月)

入院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
	13	12	13	20	14	0	0	21	31	31	17	5	15



病院概要

病院統計

看護部門

在宅部門

副診部門

事務部門

医療安全管理部門

入退院支援部門

チーム活動

～ 年間統計表 ～

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年1月	2月	3月	合計
	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	
新入院患者数	80	73	85	110	62	62	77	68	103	74	82	80	956
退院患者数	87	71	82	98	73	62	78	75	101	71	72	85	955
入院患者延数	1373	1172	1267	1573	1239	1268	1360	1168	1381	1302	1215	1489	15807
外来患者延数	4515	4484	4917	5882	5778	4863	4812	5289	5883	4887	4705	5380	61395
外来患者新患者数	297	289	361	744.0	527	323	279	279	330	332	240	310	4311
外来患者再診者数	4218	4195	4556	5138	5251	4540	4533	5010	5553	4555	4465	5070	57084
平均在院日数	16.4	16.3	15.2	15.1	18.4	20.5	17.5	16.3	13.5	18.0	15.8	18.0	16.5
平均通院回数	2.1	2.1	2.2	1.8	2.2	2.4	2.5	2.5	2.6	2.2	2.3	2.3	27.2
病床利用率	74%	61%	68%	82%	64%	68%	71%	63%	72%	68%	70%	77%	70%
除外患者延入院数	258	228	248	301	213	181	191	246	238	258	254	273	
除外患者新入院数	19	17	27	26	15	9	15	18	25	17	28	14	
除外患者退院数	33	27	33	32	26	17	24	30	43	26	28	26	
入院・外来比	3.3	3.8	3.9	3.7	4.7	3.8	3.5	4.5	4.3	3.8	3.9	3.6	46.8
時間外・休日・深夜入院	9.0	8.0	15.0	17.0	6.0	7.0	12.0	13.0	16.0	15	13.0	14.0	143
救急車入院(内時間外・休日・深夜)	22.0	6.0	11.0	16.0	10.0	8.0	12.0	9.0	15.0	13.0	12.0	10.0	144
救急医療管理加算新規算定人数	37.0	13.0	12.0	14.0	10.0	15.0	21.0	22.0	40.0	37.0	27.0	34.0	282
救急車入院(内夜間休日管理料患者)	3.0	2.0	7.0	2.0	4.0	3.0	3.0	5.0	6.0	8.0	8.0	5.0	56
救急患者件数	25	20	19	52	24	19	24	26	41	33	25	28	336
救急患者人数	25	20	19	52	24	19	24	26	41	33	25	28	336
救急患者入院数	16	8	13	26	13	12	14	14	20	21	16	16	189
石垣消防	25	20	19	52	24	19	24	26	41	33	25	28	336
搬入時間帯0～9	9	4	3	11	2	3	5	5	10	8	7	6	73
搬入時間帯9～12	3	6	3	8	3	3	2	5	6	7	2	7	55
搬入時間帯12～16	5	6	4	10	7	4	5	6	5	9	2	3	66
搬入時間帯16～19	6	2	1	13	4	3	4	7	7	3	5	4	59
搬入時間帯19～24	2	2	8	10	8	6	8	3	13	6	9	8	83
時間外外来患者数19～24	42	19	31	45	16	12	23	27	18	19	23	23	298
時間外外来患者数0～9	19	9	21	37	27	17	9	12	17	22	14	7	211
紹介患者	103	79	108	117	84	85	77	77	120	79	89	106	1124
紹介率	13.75%	12.72%	15.30%	8.41%	8.96%	15.48%	15.93%	14.76%	19.08%	11.81%	16.29%	14.52%	13.07%
診療情報提供料算定件数	86	73	72	81	62	73	76	66	93	61	84	113	940
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和5年1月	2月	3月	合計
	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	月累計	
手術	11	11	17	9	12	9	15	17	16	15	15	29	176
内視鏡術	9	13	14	9	9	4	11	6	16	11	17	10	129
GIF(胃カメラ)	179	213	311	204	240	232	311	303	318	270	271	274	3126
CF(大腸カメラ)	55	48	53	32	39	33	55	44	49	41	60	44	553
透析	600	634	598	605	641	620	1444	627	662	639	587	638	8295
リハビリ単位(PT)	1058	817	872	604	736	506	808	292	461	850	839	893	8736
リハビリ単位(OT)	159	264	412	321	277	296	373	967	718	352	346	352	4837
CT	293	237	237	302	235	211	254	236	295	235	256	311	3102
MRI	119	79	66	50	54	40	82	46	71	59	73	94	833
心カテ	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0	1	0	6
一般撮影	856	997	1151	890	1045	990	1058	1116	1137	829	913	1054	12036
MMG(再掲)マンモグラフィ	49	53	46	21	46	54	50	63	50	39	34	58	563
骨塩定量	52	41	32	17	14	30	9	31	39	28	29	30	352
心エコー	85	92	83	66	59	78	69	76	90	65	88	79	930
腹部・他エコー	418	403	341	306	318	304	365	430	428	376	383	551	4623
医師エコー	0	1	2	2	1	4	3	0	1	0	0	0	14
検体	2085	2025	2295	3595	3054	2182	2192	2209	2577	2171	2146	2387	28918
人間ドック	118	172	293	189	233	229	286	294	309	254	240	254	2871
健診	281	345	438	405	515	399	429	470	488	273	425	486	4954
栄養指導	42	38	36	26	38	40	72	63	81	81	75	74	666
服薬指導	96	161	182	173	96	125	199	153	203	200	184	219	1991
(退院時加算)	40	34	40	39	29	25	36	31	46	33	38	50	441
外来化学療法	9	10	14	11	15	10	8	8	9	7	10	16	127
入退院支援加算	17	26	28	24	22	20	31	28	37	32	23	44	332
重症者等療養環境特別加算	60	36	45	59	58	39	60	55	60	62	53	61	648
訪問診療(医療)	75	67	67	50	79	77	74	82	80	71	75	72	869
訪問看護(医療)	22	30	31	26	27	20	50	33	18	7	7	5	276
訪問診療(介護)	0	0	140	0	0	0	0	0	0	0	0	0	140
訪問看護(介護)	120	119	0	122	129	141	131	122	139	127	135	161	1446
介護	275	280	285	299	362	380	399	510	543	468	540	623	4964
通所リハビリ	711	643	665	651	499	550	648	595	626	576	560	698	7422

病院概要

病院統計

看護部門

在宅部門

副診部門

事務部門

医療安全管理部門

入退院支援部門

チーム活動

～ 看護部長挨拶 ～

友寄 幸子

2022年のあゆみ

石垣島徳洲会病院は2004年4月開設、3階病棟に一般急性期40床、包括ケア病床9床を有し二次救急医療機関として近隣の病院、介護施設と連携し、石垣島を中心に竹富島、小浜島、新城島、西表島、由布島、鳩間島、波照間島、与那国島の医療、救急医療に貢献しております。外来診療科が現在15診療科、開設当初より増えました。また、外科医師の着任で手術件数も増えております。

2020年に新型コロナ感染拡大で緊急事態宣言が発令され、ウィルス感染の脅威に不安な状況が続き、2021年に新型コロナワクチン接種が開始となりました。発熱外来、保健所等の対応、連携など医療機関は対応に迫られました。世界中がCOVID-19で多くの人々、対応する医療者が命を落としました。コロナ感染症対策が叫ばれ、毎日感染状況の報告、会議の連続でした。当院ではコロナ感染症患者受け入れのため、2020年12月31日、4階、13床のコロナ病床が稼働しました。コロナ感染クラスターを2回経験し、ゾーニングや看護体制の検討を重ねました。一番の課題は人材確保で看護配置に難渋しました。グループ病院の応援や院内職員の協力で何とか乗り越えられ今があります。まだ入院時のコロナ検査は欠かせません。

感染対策、感染予防、職員の体調管理をしながら病院受診者や入院患者の看護ケアを出来る限り対応させていただいております。医療・介護におけるコロナ感染対応は変化し予防策を講じながら各々工夫してきましたが感染者対策は予断を許さず、感染対策、感染予防が大切です。

地元の看護師が少ない中、県外より旅行や移住で職場を求めて入職する看護師が少しずつ定着してきました。それでも看護師や介護士の採用は厳しく、徳洲会グループ病院からの応援と紹介業者からの派遣で看護師確保ができています。看護師教育においては新人看護師育成ができる看護部を目標に2020年度より新人看護師の入職があり、指導する看護師の育成など教育体制を整えました。看護管理者研修は徳洲会グループの看護管理者研修計画に準じて実施、院内においてはeラーニング（学研・院内共通）、沖縄ブロック認定看護師によるWeb配信での研修、院内教育計画での研修、沖縄県看護協会へ参加など知識・技術の向上に向けて取り組んできました。

現在特定看護師（在宅・慢性期領域）を訪問看護へ1名配置しております。2022年度は認知症看護認定看護師研修へ1名、「在宅・慢性期領域」特定看護師育成へ訪問より1名参加しています。今後も自己研鑽できる看護師へ認定看護師・特定看護師の資格取得へ向けて看護師を支援していきます。

看護師の知識、技術の向上は地域の方々へ満足いく看護の提供ができることにつながります。今後も病院を受診する患者、ご家族へ真摯に対応し、職員の連携、域の医療施設、介護施設の連携を図り、医療と介護・福祉と、地域包括ケアを見据えた医療連携の役割が担えるように、院内の連携及び連携体制の強化、他施設との連携強化に力を入れたいと思います。

看護部理念

心に届く看護とは、相手に感動を与えること。
人間関係を基盤にしながら専門知識と技術をもって
気遣いをもって関われること。

看護部の理念と方針及び看護目標

「こころに届く看護の実践」

心に届く看護とは、相手に感動を与えること。
人間関係を基盤にしながら専門知識と技術をもって、対象に関心を寄せ、気遣いをもって関われること。
《人の苦しみを分かち合える温かい心》

看護部方針

1. 安全・安心な医療、看護、介護を提供する。
2. 専門的知識技術の習得に努力し、臨床看護の質を高める。
3. 職員一人一人が経営意識を持つ。
4. 地域社会に貢献する。

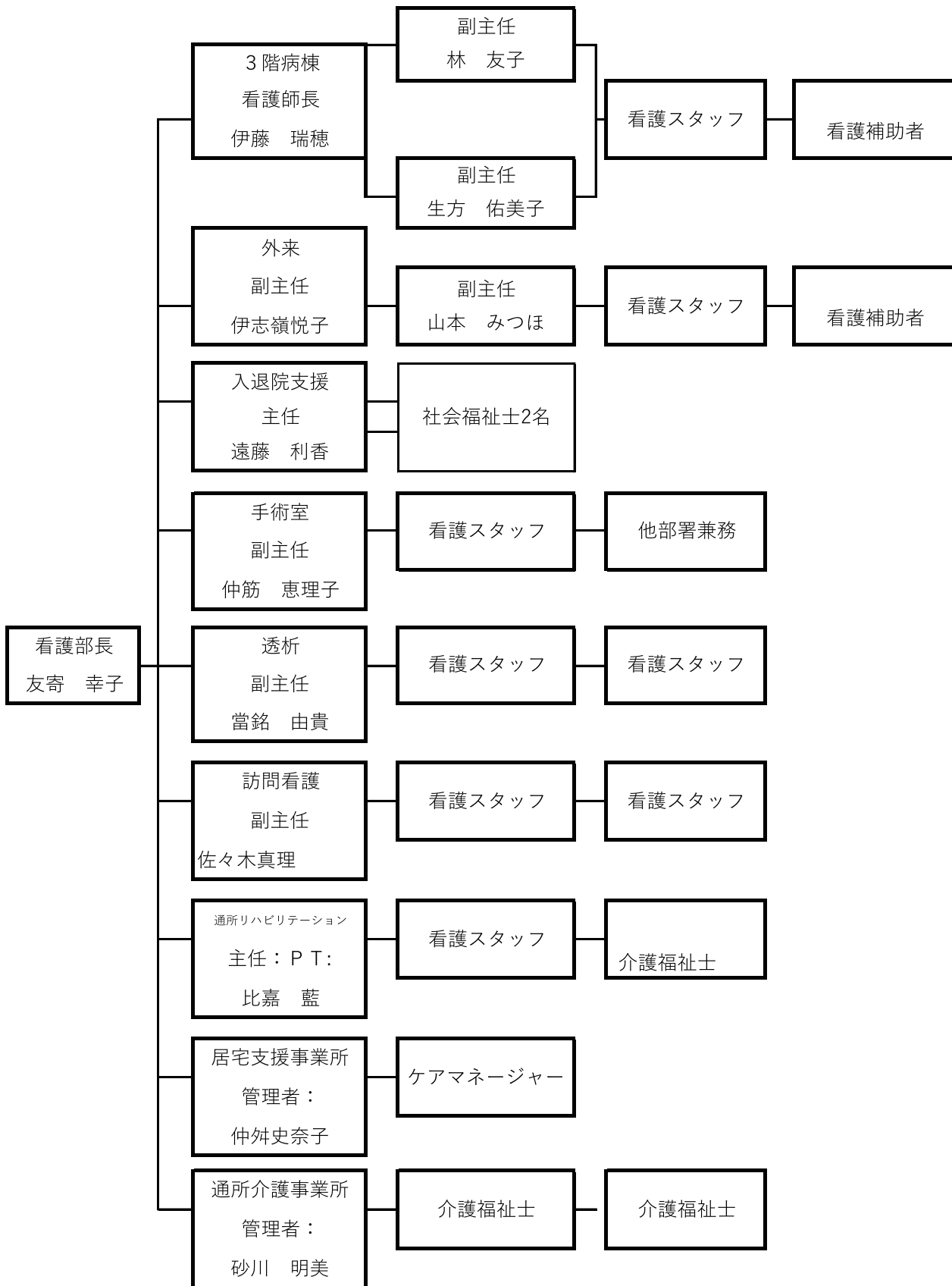
目標

1. グループの理念・方針のもと人間尊重の精神を基盤に、人間を全体的、総合的に捉え倫理観をもって全人的看護を実践する。
2. 患者さまの尊厳と権利を尊重し、安心・安全な看護を提供します。
3. 対象が何を求めているか感じ取り、その人らしく生きていけるように支援するため自己教育力を高めます。
4. 専門職として、知識技術の習得に努力し、臨床看護の質を高めます。
5. 看護の専門性を発揮しチーム医療を推進、地域連携を密にし、地域に繋げる看護の提供を実践します。
6. 看護師の人材育成の構築を図り、看護職員の継続教育（キャリア開発）の支援を行います
7. 地域の医療機関と協働し、地域住民の健康維持・増進に努めます。

看護部の沿革

- 2004年4月開院時看護師長：比嘉 美紀子
- 2005年6月看護師長：来間 ひとみ就任
- 2008年12月 看護師長：大岩 晶子就任
- 2015年4月看護部長：友寄 幸子就任
- 2015年4月看護副主任：伊藤 瑞穂
- 2016年4月看護副主任：遠藤 利香
- 2017年4月看護副主任：當銘 由貴
- 2017年4月看護副主任：伊志嶺 悦子
- 2017年4月介護副主任：砂川 明美
- 2018年4月看護主任：伊藤 瑞穂
- 2018年4月介護支援専門員副主任：前盛 里江子
- 2019年4月看護副主任：佐々木真理
- 2020年4月看護主任：遠藤利香
- 2021年4月看護副主任：林 友子
- 2021年4月看護副主任：生方 佑美子
- 2021年4月看護副主任：仲筋 恵里子
- 2021年4月看護副主任：山本 みつほ
- 2022年4月看護師長：伊藤瑞穂

看護部組織図



石垣島徳洲会病院 看護部

2022年5月

看護部「継続教育」について

1. クリニカルラダー（臨床看護師実践能力習熟段階制）導入
 - 1) 2020年4月より看護継続教育の一環として、クリニカルラダーシステム（臨床看護実践能力習熟段階制）を導入。
 - 2) クリニカルラダーの段階は、新人・レベルⅠ・レベルⅡ（レベルⅠ終了者）
 - ・レベルⅢ（レベルⅡ終了者）
 - ・レベルⅣ（レベルⅢ終了者）
 - ・レベルⅤ（看護管理者：主任・師長）の5段階を設定
 - 3) 各レベルで到達目標を設定する。
 - ・年2回（8月・2月）にクリニカルラダー評価表を用いて自己評価を行う。
 - ・他者評価を各部署長が行う。
 - 4) 評価表を元に各部署長は年2回（9月・3月）に個人面談を行う。
 - ・自己目標評価表に沿って1年間の評価を行い、次年度の目標設定を行う。
 - 5) 常勤看護職員を対象とする。

但し、非常勤看護師は希望があれば研修参加は可能とする。

その他、介護福祉士・看護補助者研修の枠組みを設定。
2. 現任教育プログラムについて
 - 1) 院内研修
 - ① 全体研修・認定看護師の研修は勤務時間内で実施できれば時間内で行う。 ※時間外に設定することもある。
 - 2) 院外研修
 - ① 院外研修については研修受講の意向を部署長に申し出をする。 ※部署長は看護部長へ報告し研修受講許可を確認する。
 - ② 年1回は院外研修に参加できるよう調整する。
3. 研修報告書について
 - ・院外研修参加した者は、研修終了後1週間以内に所定の研修報告を記入し、各部署長に提出する。
 - ・各部署長は研修内容を確認後、看護部長に提出する。
 - ・看護協会などの院外研修に参加し、報告書の提出は必須条件になります。
4. 臨床看護実践能力プログラム実施マニュアル
 - 1) 臨床看護実践・管理能力段階について
 - ・レベルⅠ（各段階：新人）
 - ・レベルⅡ（レベルⅠ終了者）
 - ・レベルⅢ（レベルⅡ終了者）
 - ・レベルⅣ（レベルⅢ修了者）
 - ・レベルⅤ（レベルⅣ修了者・看護管理者）

※経験年数ではなく、習熟度での評価とする。

※各段階別の他に、介護福祉士・看護補助者研修の枠組みを追加する。

2) プログラムの提示

- (1) 年度始めレベルに応じた「目標管理シート」をスタッフに提示する。
- (2) 新任者：看護部新人教育プログラムで目的・内容と評価方法を説明する。
- (3) 中途採用者：病棟看護師長が目的・内容と評価方法を説明する。

3) 評価時期

- (1) 時期・・・年2回実施(8月・2月) 個人面談(9月・3月)
- (2) 対象・・・常勤看護職員、非常勤看護師希望者

4) 評価方法

- (1) 看護師クリニカルラダー評価表の5段階で自己評価・所属長評価を行う
- (2) 自己評価を元に上司が他者評価を行う。
- (3) 上司は目標面接で自己評価達成状況と課題の確認を行う。

5) 評価の活用

- (1) 看護師のキャリアラダーの認定資料
- (2) 目標管理の資料
- (3) 院内配置替え(部署ローテーション)資料

6) 臨床看護実践開発(看護師のキャリア開発)の評価表の管理

- (1) 評価後は自己管理し、必要時に各部署長へ提示する。

看護部教育体制

- ◎看護部教育：教育委員会企画による研修
- ◎看護部教育：看護部長、各部署長企画運営
- ◎新人看護師研修 ※新人看護師研修は研修計画担当、教育担当者、各部署の責任者が担います。
- ◎看護管理研修：徳洲会グループ看護部研修、及びブロック内研修
- ◎看護補助者研修：病棟責任者
- ◎院内研修：各部署の教育委員担当
- ◎「eラーニング」研修(全職員が受けられます。)
- ◎認定看護師(院外講師)による研修
- ◎看護管理者研修(グループ内企画研修)
- ◎キャリアアップ研修(グループ施設)

2022年度看護部BSC

信頼される医療、看護の提供
～彼方への挑戦～

Table with 5 columns: 運営方針, 顧客の視点, 財務の視点, 内部プロセス, 学習と成長の視点. Rows include: 顧客機能の健全化, 収支の健全化, 職場環境を整える, 人財育成, 学習と成長の視点. Each row contains detailed performance indicators and goals.

1. 安全・安心な看護の提供
4. 病院機能評価受審

目標値
・インジケントレポート件数370件/年
・医療安全に対する意識を向上させ
対策が出来る様になる

実施項目
・昨年インジケント355件→370件インジケント提出目標
・Oレポ120件/年(10件/月)

年間評価
・Lv0:85件(目標-35件)全レポート件数:337件 目標(-37件)
・医高:5件・Lv3a以上24件Lv3b以上:2件 損傷レポート発生なし。

経営の効率化
・加算取得する
・看護補助体制充実加算の取得

急性期看護補助体制充実加算取得。9月までに実施
看護補助者の教育、及び教育体制の整備

・Lv3b1件あるも損傷レベルはLv3a・Lv3b以上の事故は発生しなかつた。
・医療機器(呼吸器)の勉強会(エラーニング)は実施。後期は輸液ポンプの院内勉強会を実施済み。機種の変更に対応する。

職場環境を整える
看護職の定着
離職率10%未満目標
業者利用率40%

職場満足度アンケート実施(6月、12月)
職場満足度アンケート実施(6月、12月)

・勉強会で医療安全マニュアルを周知。患者確認など標準手順を浸透することになった。
・離職率:5月(1)7月(2)8月(4)9月(2)10月(2)11月(2)12月(2)3月(3)

人財育成
院内研修への参加
急変時対応が全職員出来る
看護管理研修 看護協会での研修参加ができる

院内訪問看護研修への参加、自己学習(eラーニング)視聴を推奨
全職員参加率100%目標、毎月の課題をクリアする

院長が医療安全管理者養成研修を受け、病院全体の安全管理意識を高めた。
・PCA分析のスキルアップ研修。来年度、全員参加を目指す。

訪問看護

人事体制：常勤3名



業務内容：病状・障害の観察、清拭・洗髪などによる清潔の保持、食事及び排泄などの日常生活の世話、褥瘡予防・処置、内服の管理・援助、ターミナルケア認知症患者の看護、カテーテルなど留置物の管理、リハビリテーション、療養生活や介護方法についての指導・相談業務、その他、医師の指示による医療処置、訪問診療補助。

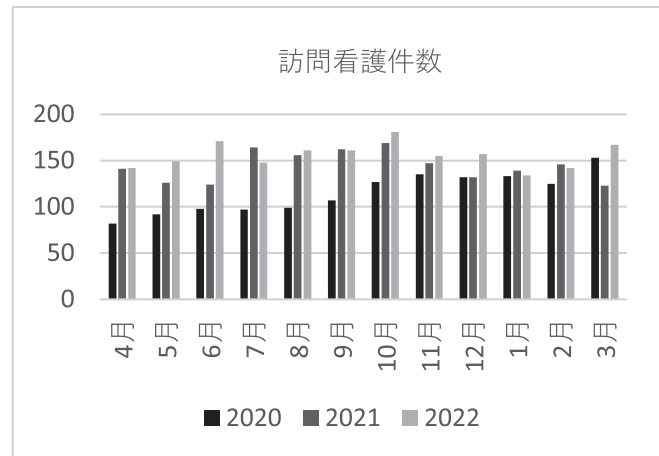
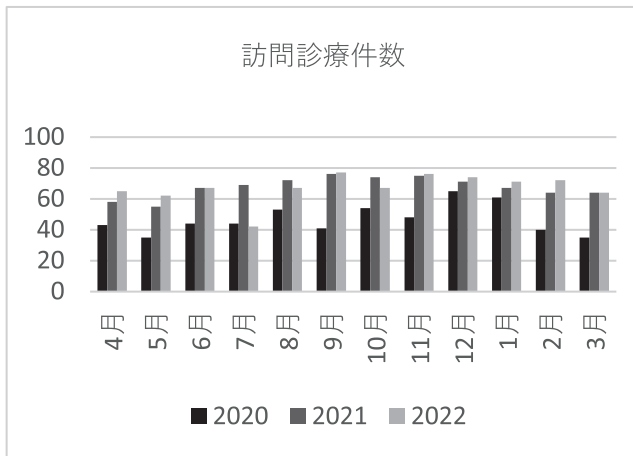
業務実績：2022年

訪問看護：1月～12月 平均登録者 41.1人、平均訪問件数 152.7件/月

訪問診療：1月～12月 平均登録者 84.5人、平均訪問件数 66件/月

訪問看護室は院内にあり、医師やコメディカルと連携が取りやすいのが特徴です在宅看護は、患者さん一人ひとりにじっくり向き合うことができ、その人らしい生き方に沿ったケアを、本人・家族と共に考えていきます。限られた資源の中で工夫をしながら行う看護はとてもやりがいがあり、また患者さんから必要とされている実感が持てます。

訪問診療も同時に受けていると、よりスピーディーな対応が行えます。



訪問介護

人事体制：管理者1名 サービス提供責任者2名 訪問介護員7名（サ責を含む）

業務内容：介護及び援助が必要な利用者様宅を介護の資格を有する職員が訪問し、状態観察や居室の整備、身体介護（排泄介助・入浴介助・食事介助等）、生活援助（買い物・調理・掃除・洗濯等）を行います。

業務実績：2022年1月～12月

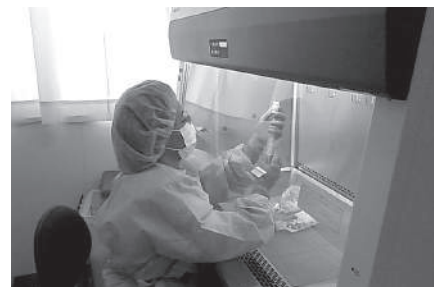
平均利用者数：27.8人 延べ訪問回数：3583件

9月頃より需要が急増し職員を増やし受け入れを行っているため利用者数は増加を続けている。

感染症に罹患した利用者様であってもサービス提供を実施しています。

薬剤部

人事体制：常勤4名 グループ病院から応援2名



業務内容：調剤業務、病棟業務、無菌製剤業務、医薬品情報管理業務、
 医薬品管理業務、訪問薬剤管理指導、居宅療養管理指導、院内感染制御チーム
 褥瘡対策委員会・安全対策委員会・災害対策等各種委員会
 医療講演等市民への薬の啓発活動

業務実績：2022年1月～12月

月平均外来処方箋枚数：2080枚

月平均外来院外処方箋枚数：131枚

月平均入院処方箋枚数：719枚

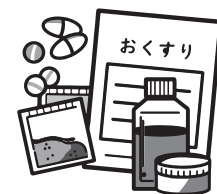
月平均入院注射本数：1528本

月平均入院注射本数：1528本

月平均病棟薬剤管理指導件数：193件（コロナの関係で減少あり）

月平均がん化学療法件数：9件

月平均薬剤総合評価調整加算件数：9件



放射線科

人事体制：常勤 診療放射線技師4名



業務内容：一般・CT・乳房・MRI等の撮影業務・心臓血管造影・シャントPTA・
 整形外科手術等の補助的な撮影業務

業務実績：2022年1月～2022年12月（主な検査の年間の件数）

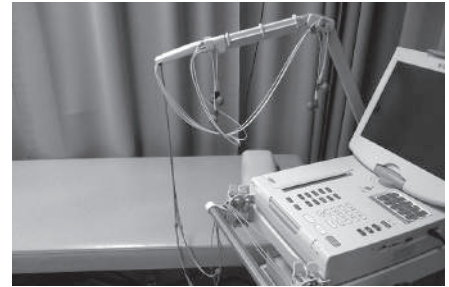
○ 一般撮影 12024件 ○ CT検査 3104件

○ MRI 834件 ○ MMG（乳房撮影）583件

離島の小さな病院ですが、検査装置は充実しています。当院を受診していただいた患者様には出来るだけ本土と同じような医療を提供していけるように努力をしていきます。また、当院の健診センターをご利用いただいている方々にもご利用いただけるようにオプションを用意し健康維持のお手伝い出来るようにしています。

臨床検査科

人事体制：常勤 臨床検査技師 4名



業務内容：検体検査・生化学検査・血液検査・凝固検査・一般検査・尿検査・便検査・免疫血清検査・輸血検査・血液型検査
細菌検査・病理組織検査・細胞診断検査・超音波検査・対象検査部位・心電図検査・ABI検査など

臨床検査室の理念

人間性と専門技術を磨き、正確な検査を迅速に提出し

医療従事者の一員として患者様に信頼される臨床検査室を目指す

臨床検査業務は人体から得られた検査材料をもとにして行う検体検査と、直接患者様に触れて生理機能を調べる生理検査の二つに分けることができます。また、17時以降と休日祝祭日はオンコール体制ですが、当院では緊急検査として24時間、365日対応できるよう努めております。

外来

人事体制：常勤看護師 10名、非常勤看護師 3名



業務内容：診療業務（内科、外科、循環器内科、整形外科、泌尿器科、乳腺外科、心臓血管外科、消化器内科、糖尿病外来、
ダイエット外来、発熱外来）内視鏡検査、心臓カテーテル検査、外来化学療法

業務実績：外来患者数 60320件（月平均 5026.6件、一日平均 165.2件）、救急車受け入れ件数 296件

胃内視鏡検査 3130件（うち胃内視鏡術 4件）、大腸内視鏡検査 557件（うち大腸内視鏡術 129件）

心臓カテーテル検査 6件、外来化学療法 126件（2022年1月～2022年12月実績）

外来部門は最初に患者様を受け入れる場所です。常に患者様を温かくお迎えし、通院での診療や治療が安全・安心に受けられるよう、また在宅で安心して過ごせるように、医療と介護の両面から多職種と連携してサポートしています。

看護師は常勤・非常勤問わず、様々な土地で多くの経験を積んだスタッフが揃っています。検査や処置など業務は多岐に渡り、求められる知識や技術も多様化・高度化していますが、忙しい中でも笑顔を忘れず、患者様やご家族に信頼される看護師を目指してスタッフ一同取り組んで参ります。

手術室

人事体制：常勤看護師 2 名



業務内容：各科手術に対応した手術介助・患者様への術前訪問・器械の洗浄・滅菌、セット組み、手術室の清掃

業務実績：2022 年 1 月～2022 年 12 月 年間総件数：137 件

◎外科：33 件 ◎整形外科：72 件 ◎乳腺外科：4 件 ◎血管外科：4 件 ◎皮膚科：24 件 ◎泌尿器科：0 件

安心・安全な手術のために、術前から看護師の訪問を行い、患者様の疑問にお答えし不安を和らげるよう努めています。設備は限られていますが、離島だから手術が受けられないのではなく、離島でも本土と同じような医療が受けられるよう他職種が連携し、チームとして最良の手術環境を提供できるよう努力していきます。

病棟

病床数：49 床（うち地域包括ケア病床 9 床）

人事体制：常勤看護師 13 名、派遣看護師 5 名、グループ応援看護師 8 名、看護補助者 9 名（うち介護福祉士 5 名）



業務内容：バイタルサイン測定、採血・点滴・注射などの処置、清潔ケア、排泄ケア、与薬・服薬管理、配膳・食事介助、看護記録、検査・手術出し、予定・緊急入院対応、退院に向けた支援 等

業務実績：2022 年 1 月～2022 年 12 月（平均入院患者数：42.25 人、平均在院日数：16.4 日）

主に内科・外科・整形外科の混合病棟です。高齢者の肺炎・尿路感染・食思不振による脱水などの入院が多いですが、整形外科や癌・ヘルニアなどの手術目的の入院も受け入れています。島内には高齢独居や老老介護といった環境で過ごされている方が多く、週に 1 回多職種でカンファレンスをもち、高齢の患者様が住み慣れた家に帰るためには何が必要かと意見を交わし、リハビリテーションや利用サービスの調整などを行うとともに、退院後の生活を見据えた看護を心がけています。地元石垣島から北は北海道まで、それぞれの地域で様々な経験を積んだスタッフが集まり、皆でコミュニケーションを取りながら日々の看護を提供しています。また、スタッフの中には特定行為看護師や認知症認定過程を修了した看護師など専門分野に特化した看護師もあり、知識や技術の向上にも力を入れています。（看護師長：伊藤瑞穂）

透析室

人事体制：常勤看護師 6 名、臨床工学技士 4 名



業務内容：ベット数 20 床、隔離室 1 床、登録患者数 48 名

月水金：午前・午後・夜間透析、火木土：午前透析、入院透析、旅行透析

業務実績：2022 年 1 月～2022 年 12 月 外来透析（6288 件）、入院透析（157 件）、夜間透析（347 件）

旅行透析はコロナ感染症拡大のため、受け入れ中止（2023.5 月より再開）

当院では、月水金曜日は 3 クール、火木土曜日は 1 クールで透析治療をおこなっております。30 代から 90 代と高齢で介護が必要な方から働き盛りの方々まで年齢層も幅広く、様々な患者様のニーズにお応えできるよう夜間透析の実施（17：30～22：00 まで）や入院透析、ほかにも観光の島でもあることから他県からの旅行透析の受け入れも積極的に行っております。また、透析患者様の多くは様々な合併症を持たれておりますので、他科との連携を取りながら患者様一人一人の状態に合わせた栄養指導やフットケア、他科への紹介、シャント PTA の実施など、患者様を中心とした総合的でより良い治療を目指すと共に、安全・安心な透析医療を提供できるよう努めて参ります。

栄養課

人事体制：管理栄養士：2 名、（厨房職員）一般社団法人徳洲会籍 栄養士：1 名 調理師：5 名 調理補助：2 名



業務内容：入院、外来（透析含む）患者様の栄養指導と栄養管理をはじめ入院、外来透析、通所リハビリ、職員食堂での食事の提供を行っています。HACCP の考え方を取り入れた衛生管理体制にて、安全で衛生的な食事を提供できるよう努めています。また、季節ごとに行事食を行い病院食を少しでも楽しんでもらえるように工夫しています。

業務実績：2022 年の食事提供数（グラフ①）と栄養指導件数（グラフ②）は下記の通りです。11 月中旬～特別食加算の算定率を上げる為の食事オーダー方法の全施設統一を行い、12 月から特別食算定率は増加傾向。10 月に行われた徳洲会栄養部会料理コンテストでは、沖縄ブロック内で上位 3 施設には選出されなかったものの敢闘賞と賞とあと一步の成績でしたので来年は上位入賞できるように取り組んでいきたい。

臨床工学科

人事体制：臨床工学科は 4 名（男性：2 名、女性：2 名）が在籍



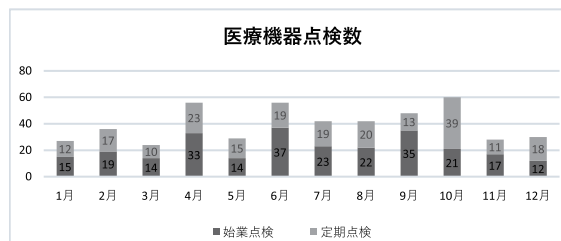
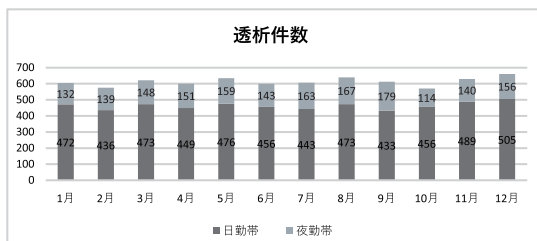
業務内容：透析業務、医療機器管理業務、内視鏡業務に携わっています。

透析治療は島内では当院だけが夜間透析を行い、旅行透析も受け入れしています。

また、オンコール体制で緊急時の対応も行っています。

業務実績：2022 年の透析実施数は日勤：5561 件、夜勤：1791 件の合計 7352 件

医療機器点検数は日常点検：262 件、定期点検：216 件の合計 478 件



リハビリ

人事体制：理学療法士 3 名、作業療法士 1 名



業務内容：施設基準 運動器 (Ⅱ) 脳血管 (Ⅲ) 廃用症候群 (Ⅲ) リハビリ室 (194 m²)

業務実績：2022 年 1 月～2022 年 12 月（主な検査の年間の件数）

外来：PT (131 件) OT (51 件)、入院：PT (3750 件) OT (2351 件)

内訳：外来 (PT 運動器 118 件 消炎鎮痛等処置 13 件)、OT (脳血管 1 件 運動器 40 件 消炎鎮痛等処置 10 件)

入院 (PT 脳血管 212 件 運動器 1905 件 廃用症候群 1602 件 消炎鎮痛等処置 14 件)

(OT 脳血管 168 件 運動器 835 件 廃用症候群 1312 件)

当病院では、高齢者の患者様が多く、在宅復帰支援が必要な方が多数入院されます。リハビリ部門では、早期から患者様へ介入し、評価、訓練、指導をはじめ、カンファレンスへの参加、家族指導の実施、在宅訪問など、各部署と連携を取りながら、早期退院に向けてのお手伝いをさせていただいています。また、東京労災病院整形外科チームによる手術後のリハビリテーションも、術後早期より実施しております。

居宅介護支援事業所

人事体制：主任介護支援専門員 1 名 介護支援専門員 1 名



業務内容：介護保険居宅サービス計画書の作成、サービス事業所との連絡調整

介護予防のケアプランの委託を受け介護予防サービス・支援計画書の作成

ご利用者様の状況に応じて、権利擁護、配食サービス、市社協のサービスの説明や手続きなどを随時行います。

・業務実績：2022年1月～2022年12月 ・介護予防（総合事業・要支援1・2）：127件 ・要介護（1～5）：812件

主任介護支援専門員、介護支援専門員、2名とも8年以上の経験があります。石垣島徳洲会病院には通所リハビリテーション、訪問介護事業所、訪問看護事業所訪問診療との連携を図りながらサービスを調整、ご利用者様の健康チェックなどできます。院外のサービス事業所へも紹介して、利用されているご利用者様も多くいらっしゃいます。中立公正にサービス事業所を選定できるようにしています。また、病院の強みを生かして、相談できる体制でマネジメントできることはありがたく感じています。更新研修やその他の研修を受け、自己研鑽していきます。今後とも、地域の事業所の情報収集し、社会資源を活用し、いろんな事業所との連携を図りながら、介護保険制度のよきマネジメントができるように努力していきます。

通所リハビリ

人事体制：医師1名、看護師1名、介護福祉士9名、実務者研修修了者1名、理学療法士3名（うち2名兼任）



業務実績：令和4年度

総利用者数 7422名

1月平均 618名、1日平均 25.7名

登録者数：要介護 50名、要支援 26名

平均介護度 1.7

業務内容：通所リハビリテーションとは、要支援・要介護認定されている方々が出来るだけ御自宅で日常生活を続けていけるよう、専属のリハビリ専門職によるリハビリテーションを提供する施設です。病院に併設している為、入院でリハビリをされた方などは通所リハビリに移行してからも慣れた環境でリハビリを継続することが出来ます。

また、急な体調不良時も医療スタッフが迅速に対応します。医師の指示の下、リハビリを行い生活機能の維持向上を図ると共に自立した生活が送れるように、またご家族の介護負担の軽減を図ることも目的としています。

当通所は平成16年7月に営業開始。今年19年目を迎え、登録者数は75名です。

営業時間：9時45分～16時、営業日：月～土（日曜・祝日・年末年始を除く）

今後も利用者様が有する能力に応じて可能な限り自立した生活が送れるよう、個別リハビリや集団体操、マシンを使った筋力トレーニング（パワーリハビリ）レクリエーションや脳トレ等を行い、有意義な時間を過ごして頂けるよう、工夫をこらし提供いたします。私たちは利用者様一人ひとりに寄り添いながら、多様なニーズに即したより良い介護サービスが提供できる様チーム一丸となってADL向上を図ることを念頭に様々なプログラムに取り組んで参ります。

～ 事務長挨拶 ～
當山 賢



皆様、お世話になっております。事務長の當山賢と申します。

私達の病院を支えて頂き心から感謝申し上げます。

今年度も多くの挑戦と困難を乗り越え、患者様と病院スタッフの健康を守るために全力を尽くしてきました。

医療現場は常に変化し続け、新しい課題に直面することもあります。職員一同と連携して、安心できる医療

サービスの提供を継続していきます。

引き続き、患者様により質の高い医療を提供するために、職員全員と協力し、効率的な病院運営に取り組んでまいります。また、正確な情報の共有を心掛けていくことで、より安全で信頼性のある医療環境を築いていきたいと考えております。

進化し続ける医療のニーズに適応し、八重山地域の皆様に愛される医療機関となるよう努力してまいります。

引き続き、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

健康管理センター

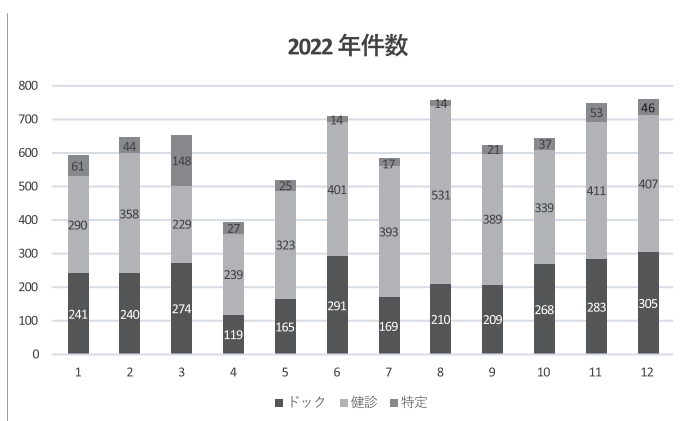
人事体制：事務員 常勤 6名



業務内容：健診センターでは、1日ドック・法定健診をはじめ、企業健診・特定健診を行っています。
また、オプションも希望に添って実施できるよう心がけています。

健診で異常値が発見された場合には、院内の外来受診へと案内ができるので早期発見・治療へと繋げることができます。2022年はリフォームを行い、落ち着いた雰囲気になりました。多くの方々に利用して頂き、健康管理に役立ててほしいと考えています。

業務実績：2022年1月～12月のドック・健診・特定のデータは右記のとおりです。



地域連携室

人事体制：退院支援看護師1名、社会福祉士2名、事務1名



業務内容：医療福祉相談、入退院支援、紹介・逆紹介調整、診療情報提供書管理等

業務実績：2022年 ①紹介件数1204件、逆紹介件数957件 ②医療福祉相談、入退院支援実績（延べ件数）

新規相談件数1768件、継続支援件数4414件、入院調整件数897件、退院調整件数2073件

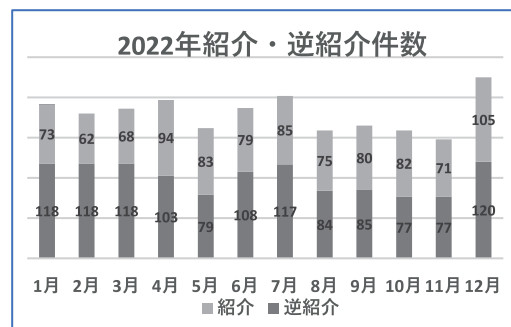
入退院支援加算、入院時支援加算、介護支援連携指導料を算定しております。

入退院支援加算104件 入院時支援加算19件 介護支援連携指導料88件

八重山圏域、沖縄本島、県外様々な地域の医療機関、関係機関との連携窓口として紹介・逆紹介に関連する業務、

また、入退院支援を含む医療福祉相談業務を担当しております。

よりよい支援・調整が出来るよう取り組んでまいります。



中央情報管理室（病歴室）

人事体制：常勤 1 名



業務内容：診療情報管理室、患者様の診療情報を保管・管理することです。
主に下記の診療情報管理業務を行っております。

退院時サマリー管理・診療記録の開示・DPC 関連業務・全国がん登録業務
また、患者様の大切な個人情報管理・扱う際には、紛失・破損等のないよう
慎重に取り扱うことを心がけております。

退院サマリー記載率（2022年1月-12月）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2週間以内件数	92	68	48	88	71	82	98	73	62	78	75	101
30日以内件数	92	68	48	88	71	82	98	73	62	78	75	101
30日超未記載数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
記載率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

カルテ開示（2022年1月-12月）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
本人・家族	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
警察・裁判所・弁護士	0	0	4	0	1	0	1	3	0	2	0	2
保険会社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
労働基準監督署	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他・証拠保全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

医師事務作業補助課

人事体制：3 名



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
診断書	18	14	8	19	15	27	19	16	18	15	26	12	207	17.25
介護意見書	16	9	9	17	15	16	11	19	12	11	14	14	163	13.5833
診療情報提供 返書	8	18	14	14	17	9	13	7	12	15	14	15	156	13
傷病手当金	1	4	3	7	5	6	7	9	16	14	5	5	82	6.83333
生活保護	5	2	7	5	3	7	17	17	15	9	7	9	103	8.58333
その他	35	28	30	40	39	21	47	48	22	45	37	43	435	36.25
合計	7	10	9	9	13	9	12	11	11	10	3	3	107	8.91667
合計	90	85	80	111	107	95	126	127	106	119	106	101	1253	104.417

医師事務作業補助体制加算 2（20 対 1）

私達医師事務作業補助者（メディカルアシスタント）は、医師の外来診療や事務作業の補助を行っています。

外来業務と事務所で行う業務があり、外来業務では診療補助として予約、カルテ代行入力、各種検査オーダーの代行、
診療情報提供書や返書作成、健診結果代行記載、診察前問診、検査説明（同意書を要する検査の説明も含む）を行っています。

事務所では、主に文書作成業務をしており、当院診断書、保険会社診断書、障害年金診断書、臨床調査個人票、
傷病手当金支給申請書、労災文書、マッサージ同意書などその他文書を作成しています。

また、電話応対（新規の予約や予約変更）なども行っています。

今後 NCD 登録や入院業務などへの介入を目指し業務拡大していく予定です。

医師との連携はもちろんですが、他部署との連携も大切にしながら日々スキルアップを目指し、チーム医療の一員として医療の
質向上に貢献できるように努めていきます。

医事課

人事体制：常勤10名



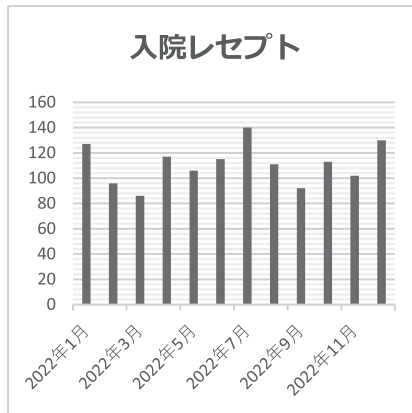
業務内容：主な業務は窓口業務と保険診療に係わる請求業務です。その中でも入院部門と外来部門に分かれて業務を行っております。その他にも診断書や証明書の文書受付、施設基準管理などを行っております。

医事課は業務の性質上「最初」と「最後」を担う病院の顔とも言える部署です。患者様が来院されてから、お会計を済ませてお帰りになるまで笑顔と親切丁寧な対応を心掛け、患者様がこの病院にきて良かったと思って頂けるよう努めております。

業務実績：2022年1月～2022年12月

外来レセプト件数：26728件

入院レセプト件数：1335件



総務課

人事体制：(事務長・庶務・経理・医療情報システム・資材・施設) 常勤10名

業務内容：主な業務は職員の人事、募集、給与計算・勤務表管理、福利厚生、宿舍管理、また、病院の経営に直結する経理業務・ホームページやシステムの管理・資材や医療機器の調達、管理・建物、敷地の修繕、維持管理といった病院運営に欠かせない業務を行っています。

経理(2名)：病院の出納業務から固定資産管理といった経営面を全面に担っています。損益の月次報告をし、中長期計画等病院経営に一番直結する業務です。資材(2名)：医療消耗品から、手術用機材やエコー、MRI機器といったものまで購入から管理まで全ての物品の購入に携わります。施設(2名)：建物・設備・敷地の維持管理、修繕を行っています。また、医療ガス、滅菌機等の病院ならではの管理も施設課が担っています。医局秘書(1名)：医師の診療日程の調整、交通手段・宿泊手段の手配等、医師の業務のサポートを担っています。医療システムエンジニア(1名)：病院のホームページ管理、また、院内の電カルを中心とした様々なシステム管理を担っています。個人情報管理等大変責任のある業務です。庶務(1名)：職員の人事、募集、給与管理、福利厚生、宿舍管理等、職員が円滑に業務に携われるようサポートしています。

徳洲会グループって？

私たち徳洲会グループは「生命だけは平等だ」の哲学の下、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」を目指して、医療の原点である救命救急医療はもちろん、予防医療・慢性医療から先進医療に至るまで、地域の皆さまの要望に応える医療を実践し、各地域で信頼と実績を積み重ねています。

病院 75 施設

事業所数 約 400 施設

九州地方

福岡徳洲会病院（福岡県）
二日市徳洲会病院（福岡県）
長崎北徳洲会病院（長崎県）
鹿児島徳洲会病院（鹿児島県）
大隅鹿屋病院（鹿児島県）
山川病院（鹿児島県）

離島・沖縄地方

徳之島徳洲会病院（鹿児島県）
沖永良部徳洲会病院（鹿児島県）
喜界徳洲会病院（鹿児島県）
与論徳洲会病院（鹿児島県）
屋久島徳洲会病院（鹿児島県）
名瀬徳洲会病院（鹿児島県）
笠利病院（鹿児島県）
瀬戸内徳洲会病院（鹿児島県）
南部徳洲会病院（沖縄県）
北谷病院（沖縄県）
中部徳洲会病院（沖縄県）
宮古島徳洲会病院（沖縄県）
石垣島徳洲会病院（沖縄県）

中国・四国地方

出雲徳洲会病院（島根県）
宇和島徳洲会病院（愛媛県）

近畿地方

松原徳洲会病院（大阪府）
松原中央病院（大阪府）
野崎徳洲会病院（大阪府）
岸和田徳洲会病院（大阪府）
八尾徳洲会総合病院（大阪府）
東大阪徳洲会病院（大阪府）
全南病院（大阪府）
和泉市立総合医療センター（大阪府）
吹田徳洲会病院（大阪府）
東佐野病院（大阪府）
宇治徳洲会病院（京都府）
六地藏総合病院（京都府）
近江草津徳洲会病院（滋賀県）
神戸徳洲会病院（兵庫県）
高砂西部病院（兵庫県）
生駒市立病院（奈良県）

東北地方

仙台徳洲会病院（宮城県）
庄内余目病院（山形県）
新庄徳洲会病院（山形県）
山形徳洲会病院（山形県）

北陸地方

山北徳洲会病院（新潟県）

中部地方

大垣徳洲会病院（岐阜県）
静岡徳洲会病院（静岡県）
榛原総合病院（静岡県）
名古屋徳洲会総合病院（愛知県）
四日市徳洲会病院（三重県）

関東地方

東京西徳洲会病院（東京都）
武蔵野徳洲会病院（東京都）
湘南藤沢徳洲会病院（神奈川県）
大和徳洲会病院（神奈川県）
湘南鎌倉総合病院（神奈川県）
清川病院（神奈川県）
湘南大磯病院（神奈川県）
山内病院（神奈川県）
葉山ハートセンター（神奈川県）
横浜日野病院（神奈川県）
湘南厚木病院（神奈川県）
茅ヶ崎徳洲会病院（神奈川県）
羽生総合病院（埼玉県）
皆野病院（埼玉県）
千葉徳洲会病院（千葉県）
千葉西総合病院（千葉県）
館山病院（千葉県）
四街道徳洲会病院（千葉県）
鎌ヶ谷総合病院（千葉県）
成田富里徳洲会病院（千葉県）
古河総合病院（茨城県）
白根徳洲会病院（山梨県）

北海道地方

札幌徳洲会病院
札幌東徳洲会病院
日高徳洲会病院
札幌南徳洲会病院
共愛会病院
帯広徳洲会病院

お問い合わせ

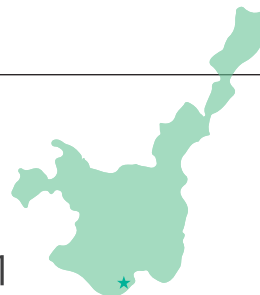
石垣島徳洲会病院

〒907-0001 沖縄県石垣市字大浜南大浜 446-1

TEL 0980-88-0123 FAX 0980-82-9511

ホームページ <https://ishigakitoku.com/> メールアドレス info@ishigakitoku.com

◇許可病床数 49 床 ◇救急指定病院



石垣島徳洲会病院
ホームページはこちら